

宝くじ助成事業で備品整備

笠間市消防本部は、(財)自治総合センターから「平成28年度コミュニティ助成事業女性防火クラブ育成助成」を受け、笠間市幼少年婦人防火委員会に防火・防災思想の啓発活動を支援する備品として、視聴覚資器材と法被を購入いたしました。

これらの備品を活用し、地域の防火・防災意識の高揚や住宅用火災警報器の設置促進の広報活動を実施していただきます。

この助成事業は、宝くじの普及広報を目的として行われているもので、宝くじの収入を財源としています。



行政相談委員に委嘱

平成29年4月1日、次の方が総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

磯 靖子さん(稲田) (再委嘱)

柴田 良子さん(大田町) (再委嘱)

茂呂 裕さん(下郷) (再委嘱)

行政相談委員は「めざそう 住みよい まちづくり」をスローガンに、住民の皆さんの身近な相談相手として、行政に関する相談などを受け付け、その解決のための活動をしています。

市では、毎月1回の定例相談所と年に2回の特設行政相談所を開設しています。毎日の暮らしの中で困っていること、悩んでいることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。相談は、無料・秘密厳守です。

特設相談所 ▶ 5月24日(水)午後2時～4時
市民センターいわま 1階ロビー

定例相談所 ▶ 毎月第4水曜日 午後2時～4時
友部公民館 1階相談室

※ただし、5月は市民センターいわまが会場です。

☎ 秘書課(内線225)

総務省茨城行政評価事務 TEL 029-221-3347

エコフロンティアかさま監視委員会活動報告(実施日1月25日)

【施設の維持管理】

環境保全事業団より維持管理状況の報告を受けた。

- ごみの受入投入方法については、展開検査ヤードで受入検査を実施後、クレーン方式によりごみを均一に混合し、処理能力(72.5 t/日×2炉)以上のごみを投入しない。(日平均96.0 t)
- 炉の運転方法については、助燃バーナーを使用し、一酸化炭素濃度が100万分の100以下となるようにごみを焼却している。(維持管理目標値30ppm以下で設定。 結果：1号炉8ppm 2号炉7ppm)
- ダイオキシンの発生防止については、燃焼室中の燃焼ガスを摂氏800度以上に保ち、集塵器に流入する燃焼ガスを水噴霧により摂氏175度以下に冷却している。
また、煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度は、維持管理目標値である0.1ng-TEQ/Nm³以下となるように二次燃焼室において完全燃焼している。
(結果：1号炉0.063ng-TEQ/Nm³ 2号炉0.0082ng-TEQ/Nm³)
- ばいじん中に含まれるダイオキシン類濃度は、年1回以上測定し0.0011ng-TEQ/gとなっている。
- 消火設備、粉じん飛散防止、害虫発生抑制、騒音・振動・悪臭・水質など生活環境に支障が生じないよう整備または実施している。

【次回の監視活動】

施設モニタリング・排ガスの維持管理・浸出水の放流について実施。

国産品なら
豊工房

ニタイラ

他社と比べて下さい
見積もり無料

畳表替え.....3,900円～

襖張替え.....3,900円～

障子張替え(大)…3,900円～

アミ戸張替え(大)…3,900円～

暖かい日が増えてきましたね。
窓を開けると、虫が入って
きませんか？

アミ戸張替え

2,100円→ **1,900円**

笠間市大原1216 TEL.0296-77-7845

4月の納税等 納期限：5月1日(月)

・固定資産税(1期分) ・介護保険料(1期分)

※納税には、簡単で便利な口座振替をご利用ください。
※納期限を過ぎると延滞金が増加されます。早めの納税をお願いします。

※口座振替で納付の方は預金残高の確認をお願いします。